

夏休み作品展を開催しました

9月6日（月）・7日（火）に、体育館で、夏休み作品展を開催しました。

子どもたちが、時間をかけて、一生懸命に制作したことが、作品からも伝わってきます。

保護者の皆様には、子どもたちの作品づくりや自由研究等、いろいろと子どもたちの相談にのっていただいたことと思います。ご協力ありがとうございました。

緊急事態宣言中ということもあり、保護者や地域の皆様に、直接子どもたちの力作を鑑賞していただけないのが大変残念ですが、保護者の皆様には、ミマモルメで夏休み作品展について配信しておりますので、ご覧ください。



スクールサポートスタッフが着任しました

9月3日（金）より、スクールサポートスタッフの株橋さんが着任されました。主にコロナ対策としての消毒作業や、除草活動等の環境整備をしていただきます。

2学期に入り、子どもたちも掃除の時間を中心に、運動場の草引きを行っているところですが、スクールサポートスタッフの株橋さんも、子どもたちと一緒に除草作業に関わり、力を発揮してくださっています。学校では、新型コロナウイルス感染防止対策として、今までもトイレをはじめ共用部分の消毒活動をしておりましたが、スクールサポートスタッフの株橋さんの着任により一層心強くなっております。



朝の清掃活動も頑張っています

子どもたちは、毎朝、自分が日直の日には、玄関前のクスノキの葉を中心に清掃活動をし、きれいな状態で学校生活が過ごせるように頑張っています。

「今日は、こんなにいっぱい集まった。」とうれしそうにゴミ缶の片づけをしている姿を目にすることがあります。自分たちの学校を、自分たちの力で美しくしようとしている平荘っ子、素晴らしいです。

こつこつ除草作業をしています

去る8月21日（土）は、本来ならお家の方と一緒に愛校デーの予定でした。ところが、緊急事態宣言が発出されたことで、密を避けるために、子どもたちの草引き（除草作業）は2学期に延期しました。

先週から、時間を決めて、少しずつ運動場の草引きを進めています。子どもたちは、雨上がりの少し湿った状態の中で、草がどんどん引けることに心地よさを感じていました。

また、草引きをしている時に目にした生きものにも興味を示していました。ある時はアリの行列、また、ある時はアキアカネの大群を目にし、目を輝かせていました。なかなか抜けなかった草の根っここの大きさや長さを見て驚いたり、自分の力の強さを発見したりもしていました。

一日一日、運動場の草の面積が減ってきています。反対に、運動場の真砂土が顔を見せ、草引きを頑張ったら頑張った分だけ成果が見えることに、子どもたちは喜びを感じていますし、本当に意欲的に草引きを頑張っています。



気持ちがいいし、
うれしいですね。

はきものが揃っています



トイレのスリッパが揃っていると、次に来た人が履きやすいですね。次に使う人のことも考えた『人を大切にしている行為』ですね。続けてほしいです。